

静岡大学の 歩み

未来への懸け橋となる
静岡大学をめざして

静岡大学の理念 Our Philosophy

「自由啓発・未来創成」

Freedom and Enlightenment, and Creation of the Future

静岡大学は、旧制の静岡高等学校、静岡第一師範学校、静岡第二師範学校、静岡青年師範学校、浜松工業専門学校（旧浜松高等工業学校）の統合（1949年）と静岡県立農科大学の移管（1951年）を経て誕生しました。統合前の前身校では、いずれも大正デモクラシー下の自由な社会の雰囲気を背景として、学生の主体性に重きをおく教育方針がとられました。なかでも浜松高等工業学校では、「自由啓発」という理念のもと、学生たちを試験や賞罰によって縛るのではなく、できる限り自由な環境のなかに置き、ひとり一人の個性を尊重することを通してその才能を発揮させることをめざす教育が行われました。

この理念は、教育だけでなく、なにごとにもとられない自由な発想に基づく独創的な研究、相互啓発的な社会との協働に不可欠であり、時代を越えて受け継がれるべきものです。静岡大学の学生・教職員は、このような認識の下で、教育、研究、社会連携・産学連携、国際連携の柱として、「自由啓発」の理念を引き続き高く掲げ、共に手を携えて地域の課題、さらには地球規模の諸問題に果敢にチャレンジするとともに、人類の平和と幸福を絶えず追求し、希望に満ちた未来を創り出す「未来創成」に全力を尽くします。

静岡大学は、以上のような意味での「自由啓発・未来創成」の理念のもと、静岡県に立地する総合大学として、地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。

1875年

静岡師範学校創設

1947年

静岡県立静岡農林専門学校創設

1965年

文理学部、人文学部と理学部に改組
電子工学研究所設置

1995年

情報学部設置

2004年

国立大学法人静岡大学へ移行

2012年

人文学部を
人文社会科学部に改称

2016年

地域創造学環創設

1922年

静岡高等学校、
浜松高等工業学校創設

1951年

静岡県立静岡農科大学を移管、
静岡大学農学部となる

1981年

教育学研究科設置

1997年

人文社会科学
研究科設置

2008年

静岡大学ビジョン
「自由啓発・未来創成」
を策定

2015年

総合科学技術
研究科設置

2019年

静岡大学70周年

2023年

グローバル共創科学部設置
山岳流域研究院設置

1949年

静岡大学（文理学部、教育学部、工学部）
創立

1991年

岐阜大学大学院連合
農学研究科設置

2006年

創造科学技術大学院
設置

2013年

グリーン科学技術
研究所を設置

2018年

光医学研究科設置